

科目区分	専門基礎分野	履修学年	1年後期	単位数	1	時間数	15
科目名	栄養学			担当教員	中里 浩一		
使用テキスト	1)メディカ出版 疾病の成り立ちと回復の促進 ④臨床栄養学						
テキスト以外の教材・参考書等	1)系統看護学講座 専門基礎3 人体の構造と機能【2】 生化学/医学書院 2)系統看護学講座 専門基礎3 人体の構造と機能【3】 栄養学/医学書院 3)系統看護学講座 別巻栄養食事療法 医学書院						
授業の概要及び到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>日常生活の中で摂取する飲食物にはどのような栄養素が含まれているのか、人間が健康な生活を営むためには、必要な栄養素を過不足なく供給されることが重要である。健康を保持増進するために、どのような食物摂取が必要であるのかを理解し、生体における各栄養素の役割を理解する。</p> <p>また、健康状態や栄養状態をより良い状態へ改善し、疾病の予防、治療、増悪化防止の観点から栄養食事療法を理解し対応できるよう学習していく</p> <p><u>到達目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養素の種類、意義が理解できる。 2. 健康の保持増進に必要な栄養素について理解できる。 3. 臨床栄養について理解できる。 4. 栄養管理に関する各種プロセスが理解できる。 5. 栄養に関連する職種が連携したチームケアの重要性を理解し看護師の役割がわかる。 							
評価方法	筆記試験						
備考	関連科目：解剖生理学,生化学,病態学						

回数	授業計画 学習内容	備考
1	炭水化物、脂質、タンパク質の構成成分と消化吸収 エネルギー発生 消化吸収、消化酵素（分解組織の反応）	
2	ビタミンの種類、性質、機能について ミネラル 食品のエネルギー、カロリー計算	
3	「栄養管理計画書」または「栄養ケア・マネジメント」とは チームケアの実践（NST）	*「栄養管理計画書」または「栄養ケア・マネジメント」は高齢者施設では「栄養ケア、マネジメント」と呼ばれます。
4	スクリーニング、アセスメント、ケア計画 モニタリング、評価	
5	高齢者における食事栄養療法 高齢者の栄養管理の基本、高齢者の特徴、栄養食事療法の原則 栄養、食事療法の実際、看護上の注意	
6	臨床栄養（疾患別食事療法） 循環器疾患（高血圧・動脈硬化・心不全）	
7	消化器疾患 腎・泌尿器疾患	
8	終講試験 まとめ解説	